包括的支援マネジメント 導入基準

評価日			患者氏名	評価者
年	月	日		
				_(氏名)

過去1年間において、基準を満たすもの全てについて、□に✓を記入すること。

1	6ヶ月間継続して社会的役割(就労・就学・通所、家事労働を中心的に				
	担う)を遂行することに重大な問題がある。				
2	自分1人で地域生活に必要な課題(栄養・衛生・金銭・安全・人間関係・				
	書類等の管理・移動等)を遂行することに重大な問題がある(家族が過				
	剰に負担している場合を含む)。				
3	家族以外への暴力行為、器物破損、迷惑行為、近隣とのトラブル等があ	П			
	る。				
4	行方不明、住居を失う、立ち退きを迫られる、ホームレスになったこと	П			
	がある。				
5	自傷や自殺を企てたことがある。				
6	家族への暴力、暴言、拒絶がある。				
7	警察・保健所介入歴がある。				
8	定期的な服薬ができていなかったことが2か月以上あった。				
9	外来受診をしないことが 2 か月以上あった。				
10	自分の病気についての知識や理解に乏しい、治療の必要性を理解してい				
	ない。				
11	直近の入院は措置入院である。				
12	日常必需品の購入、光熱費/医療費等の支払いに関して、経済的な問題が				
	ある。				
13	家賃の支払いに経済的な問題を抱えている。				
14	支援をする家族がいない(家族が拒否的・非協力的、天涯孤独)。				
15	同居家族が支援を要する困難な問題を抱えている(介護・教育・障害等)。				